

市民公開講座

リウマチ・膠原病の最前線

リウマチ・膠原病治療への理解を深めてもらおうと、市民公開講座が4月23日、福岡市博多区の福岡国際会議場で開催されました。3人の専門医が、近年大きく進歩している治療法について、全国膠原病友の会の代表が病気との上手な向き合い方について講演し、約1000人の参加者が熱心に耳を傾けました。



【座長】



三森経世先生
京都大学大学院医学研究科
内科学講座臨床免疫学



齋藤知行先生
横浜市立大学副学長
大学院医学研究科
運動器病態学

講演1 関節リウマチの治療最前線



長崎大学大学院歯学部総合研究科
先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科学
川上 純先生

抗リウマチ薬の進化で治療の幅も広がる

関節リウマチは、関節の滑膜が増殖し腫れが起こり、次第に関節の骨が破壊されていく病気です。早期に適切な治療を行うことが大切で、寛解したら薬を減らす場合もあります。

種類の生物学的製剤に加え、13年には同等の有効性が期待される経口薬のヤヌキナーゼ（JAK）阻害剤が発売されました。これらにより治療の幅が広がり、関節リウマチの予後も良くなっています。

講演2 関節リウマチの外科療法



岡山大学大学院歯学部総合研究科
生体機能再生・再建学講座 整形外科
西田 圭一郎先生

機能を損なわない手術で生活の質が高まっている

正常な関節の3要素は、「痛みがない」「安定している」「動く」といわれています。リウマチが進行し、適切な薬物治療を受けているにもかかわらず、関節の3要素のうち一つでも半年以上はつらくなつた場合、思い通りの生活が難しくなるといえます。

脱臼の可能性があり、全ての患者さんに長期耐用性が得られるわけではないという点。さらにタイミングを逃すと、良い結果が得られるのは限りません。

講演3 膠原病の新しい治療



日本医科大学アレルギー膠原病内科学
桑名 正隆先生

早期治療、新規治療薬で体にダメージを与えない

膠原病は、全身の血管や皮膚、筋肉、関節などに炎症が起こる病気の総称です。関節リウマチも含め、多くの病気があるため、今回は現在行われている膠原病の一般的な治療の考え方を紹介します。

たう機能を維持し、通常の生活を営むためには、ダメージを蓄積させないことが重要です。そのためには、薬で病気を抑えるのと同時に薬による副作用を最小限にする必要があります。それらから現在、専門施設では二つのことが実践されています。

講演4 膠原病とどう向き合うか？



一般社団法人
全国膠原病友の会
森 幸子さん

病気と支援制度を知り希望の持てる療養生活を知りたい

私は33年前、膠原病の一つで難病指定もされている全身性エリテマトーデスと診断され、目の前が真っ暗になりました。肉体的だけでなく、精神的、経済的、社会的な苦痛も感じました。膠原病と向き合うということは、病気、医師、家族、仲間、社会はもちろん、これまでの自分とは違う自分に向き合うということです。

ります。一つ目は、希望が持てる療養生活を送るために、病気と支援制度の知識を患者自身が得ること。二つ目は、同じ疾病や経験を持つ仲間と交流を図ること。治療への勇気、病気に共に生活するという広い心を持つこと。三つ目は、膠原病の原因究明と治療法の確立、社会的支援システムの樹立を要請することです。

Q&A コーナー

事前に寄せられた質問に、登壇者が答えました。

Q1 関節リウマチですが、妊娠を希望しています。リスクや対策は？

川上 妊娠前に関節リウマチの活動性を抑え、しっかりと治療することが基本です。妊娠時には禁薬があり、メトトレキサートもそれに入ります。メトトレキサートの使用は、少なくとも妊娠の約4週間前（1月経周期）は避ける必要があります。生物学的製剤も妊娠がわかったら使用を中止することになってしまいますが、ケースバイケースも考えられますので、専門医にご相談ください。

Q2 関節リウマチの手術は、痛みが出てから行っていいのでしょうか？

西田 関節リウマチの中には、関節はグラグラなのに痛みが伴わない場合もあります。手拍子だけでなく、膝や肘でもおこなう治療期間が長くなり、高齢になった患者さんで、背骨が曲がって足に痛みやしびれが出る場合があります。痛みが出てしまうと手術が必要ですが、予防的手術もあります。

Q3 薬が経済的に負担になっていきます。寛解したらやめられますか？

川上 関節リウマチの生物学的製剤は、薬価が3割ほど安いバイオシミラー（バイオ類似品）も出ています。生物学的製剤では早期治療で寛解した人の場合、50%ほどが減量もしくは中止できるのではないかと論文も出ています。もし再燃しても、同じ薬剤の投与で元の状態に戻ることも多いです。

桑名 膠原病は指定難病ですので、高額な薬を必要とする重症度の場合は公費負担の対象になります。

森 医療費助成については、都道府県の保健所が窓口になっています。関節リウマチは、身体障害者手帳の等級によって受けられる助成金も変わってきます。市町村の窓口か、難病相談支援センターへご相談ください。

